

Teatime

発行／放送大学三重学習センター
ティータイム

vol.
119
2024年10月

文部科学省認可通信教育



2024.8.9
みえアカデミックセミナー 2024



2024.9.29
2024 年度第 2 学期 入学者の集い



2024.9.29
2024 年度第 1 学期 学位記授与式

CONTENTS

- | | | | |
|--------------------------------|---------|-----------------------------------|---------|
| 新入生のみなさまへ…………… | P.1～2 | BYODー自分用パソコン持ち込み方式について…………… | P.15 |
| 卒業おめでとうございます！…………… | P.3～4 | 放送大学が提供するWi-Fi(無線LAN)の利用について…………… | P.16 |
| 三重学習センター客員教員によるセミナー・公開講演会…………… | P.5～9 | キャンパスメールについて…………… | P.17 |
| 学生研修旅行のお知らせ…………… | P.10 | 三重学友同窓会だより…………… | P.18 |
| 2024年度第2学期面接授業の追加登録方法…………… | P.11～12 | 学生サークル紹介…………… | P.19～20 |
| 通信指導は原則Web提出となります…………… | P.13 | 学習スケジュール…………… | P.21～22 |
| 単位認定試験を学習センターで受験希望の方へ…………… | P.14 | | |

新入生のみなさまへ

ご入学おめでとうございます。これから放送大学で学習していくにあたって、ヒントになりそうなことをまとめましたので、ご活用ください。

内容を確認の上、大切に保管してください。



学生生活の栞

放送大学で学ぶにあたって必要な情報を掲載。疑問点が生じたら参考にしてください。

- ・ 学習の流れや方法
- ・ 通信指導／単位認定試験
- ・ 各種手続きについて 等

《印刷教材と一緒に送付》



利用の手引き

学習センターの利用に役立つ情報を掲載。

- ・ 視聴学習室の利用
- ・ 放送教材の郵送貸出
- ・ 図書の利用
- ・ 学内システムの利用
- ・ 単位認定試験過去問題の閲覧方法
- ・ 修得した単位の見方 等

《Teatime 119 号と一緒に送付》

放送大学での学習の流れをご紹介します。

新入生のための学び方ガイダンス

(放送大学ウェブサイト>在学生(WAKABA)>新入生のための学び方ガイダンス)



学習・学生生活のためのツールをご案内します。活用してください。

システム WAKABA (教務情報システム)

学生専用サイトです。学習や各種連絡の確認・手続きはこちらでできます。在学生 (WAKABA) からログインして利用できます(詳細は『利用の手引き』P.12)。



できること

放送授業のインターネット配信：授業の視聴

学 内 連 絡：学内連絡の確認

各種届出・申請様式：各種様式のダウンロード

質 問 箱：主任講師への質問

授 業 連 絡：授業に関する連絡の確認

学 生 カ ル テ：成績・修得済み単位等の確認

(放送大学トップページ)



変更・異動手続： メールアドレスや住所等の登録情報の変更、所属学習センター変更、休学の手続き等、なにかを変更したいときはこちら。
自己判定： 所属コースを変更した場合、修得しなければならない単位がどう（シミュレート）変わるかのシミュレーション



このほかにも様々な機能があります。ぜひログインしてのぞいてみてください！

※システム WAKABA は、初回ログイン時に必ずパスワードの変更を行ってください。一定期間後、初期パスワードでのログインはできなくなります。

放送大学自己学習サイト

履修科目以外に、各種教材を使って自由に学習することができます。

システム WAKABA > 「学内リンク」> 「放送大学自己学習サイト」から利用できます。

使える教材

英語：「TOEIC 入門編」「TOEIC 実践編」他
PC スキル：「C 言語スキル判定」「PC 入門シリーズ」
「ワープロソフト Word」「表計算ソフト Excel」他
就職試験など：「SPI・CAB・GAB」



(システム WAKABA トップページ)

学内 FAQ

よくある質問をまとめています。

システム WAKABA > 「キャンパスライフ」> 「学内 FAQ」から閲覧できます。

電子ブック・電子ジャーナル

本学が契約している電子ブック、電子ジャーナル、データベースなどの電子資料を利用できます。ご自宅でも閲覧できます（一部を除く）。放送大学附属図書館のウェブサイトからアクセスできます。システム WAKABA の ID/ パスワードで利用します。

利用できる電子資料

電子ブック： Maruzen eBook Library / ジャパンナレッジ Lib 等
電子ジャーナル： CiNii Articles / 日経 BP 記事検索サービス / Science Direct 等
データベース： 朝日新聞クロスサーチ / 日本古典文学大系 DB / 日本国勢図会 / 理科年表プレミアム 等



(放送大学附属図書館トップページ)

卒業おめでとうございます！

2024年度第1学期、三重学習センターからは教養学部21名の卒業生が誕生しました。
教職員一同心よりお祝い申し上げます。

教養学部

心理と教育コース	13名	社会と産業コース	1名
人間と文化コース	3名	情報コース	2名
自然と環境コース	2名		

卒業生のひとこと

平成11年に科目履修生として登録をしてから、選科履修生、全科履修生と続けて25年目で卒業を迎えることができました。当時生まれたばかりの長兄が今年の9月に結婚して、新しい人生のスタートを切りました。そして自分はこの放送大学をこの9月末に卒業できることに何か運命的なことを感じます。

多くのことを学びました。初めは社会と産業コースの科目を中心に学びましたが、次第に心理学や福祉に興味を持ちそれぞれの科目を学びました。特に心理学についてはこれからも機会あるごとに学んで行きたいと思えます。

社会人になっても学ぶ楽しさと自分のやる気さえあれば学べる場所を提供して下さった放送大学に感謝します。「ありがとう」

社会と産業コース 中村 有介さん

約20年前に、学校の単位を放送大学で1部科目履修生として習得し、そのままでしたが、心理学を学ぶことと大学院進学する目標ができ、4年程前から再び、今度は全科履修生として入学しました。こつこつと少しずつ単位を取得し無事に卒業できることとなりひと安心です。難しい科目もありましたが、楽しみながら学ぶ事ができました。ありがとうございました。又、戻ってくるかもしれませんがその時はよろしくお願いします。

心理と教育コース みみみさん

放送大学は、70歳まで働いた老後の私に、広く学ぶ機会と場を与え、「学びの大切さ」を改めて教えてくれた。感謝している。それまで、狭く、浅く、感情的に見ていた世の中の物事を、「学び」を続ける中で、少しではあるが、広く、深く、理性的に見て、考えられるようになった。心に「迷いや怒りの気持ち」が少なくなり、日々を心穏やかに、心豊かに、過ごすことができるようになった。

当初、科目履修生として入学したが、何か「証（あかし）」が欲しいと、1年生から再入学し、卒業・編入学を繰り返し、全6コースを卒業し86歳近くになった。卒業証書は私の「学びの証」、人生における宝物である。「学び」は卒業で終わらない。今後も続く。

全6コース卒業 堀 孝正さん

社会人学生、良い時間となりました。
ありがとうございます！

心理と教育コース フジユさん

卒業できて嬉しいです。

自然と環境コース 平野 千恵子さん

情報は4コース目の履修でしたが、プログラムや統計の学習が私にとって難解で、理解するまで労力を要しました。

このたび卒業とともにデータサイエンス・リテラシーのエキスパートも取得することができ、たいへんうれしく思っています。放送大学での学びは継続していきます。

情報コース T.Nさん

選科生で3年、その後全科生で5年半学ばせて頂きました。卒業することができ、達成感とうれしさでいっぱいです。

応援してくれた家族、学習センターの皆様、そして放送大学に感謝です。ありがとうございました。

心理と教育コース M.Mさん

この他にもメッセージをご寄稿いただいておりますが、ページの都合上掲載できていないものや、文章の一部を修正・削除した箇所がありますことをご了承ください。



学位記授与式の ようす

2024年9月29日（日）に三重県総合文化センター中研修室で開催した学位記授与式の様子を紹介します。



所長特別表彰



三重学習センター所長式辞



三重学友同窓会会長祝辞



卒業生代表謝辞

三重学習センター客員教員によるセミナー・公開講演会

三重学習センター所属客員教員のセミナー、公開講演会をご案内します。

三重学習センターには所長と6名の客員教員がいます。先生方は面接授業やセミナー、公開講演会での講義を担当されています。また、学習センターへの出勤日に学習相談することも可能です。出勤日は各先生のページ「学習相談」の項目でご確認ください。(お休みの場合もあります。)

○各ページ項目のご紹介

学習相談

所長・客員教員に学習相談ができます。先生方それぞれの専門分野に関わる相談の他にも、授業のことや、大学生活のことなど、お気軽にご相談ください。ご希望の方は学習センターまでお申し込みください。

お申込み

必要事項を記入した「学習相談票」を添えて、希望相談日の1週間前までに、下記のうちいずれかの提出方法で、三重学習センターまでお申し込みください。

〈提出方法〉

- ①三重学習センターへ来所
- ②FAXで送信(送信先: 059-233-1179)
- ③メールで送信(送信先: mie-sc@ouj.ac.jp)

学習相談票データは
こちらから→



セミナー

客員教員の専門分野について、1年で全5回の講義を受けることができます。放送大学の学生のみ受講可能で、受講料はかかりません。全ての回を受講する必要はなく、好きな回のみ受講も可能です。ご希望の方は学習センターまでお申し込みください。

お申込み

お申し込み方法は、各セミナー紹介欄にあるQRから申し込みフォームを開き、必要事項をご入力していただくか、電話・FAX・メール・来所にてお申し込みください。

※QRの無いセミナーについては、電話または来所での受付のみとなります。

公開講演会

客員教員が年に1回行う講演会で、学生の他に一般の方もご参加いただけます。ご家族やお友達に放送大学が気になっている方がいらしたら、ぜひ誘いいただき一緒にご参加ください。

お申込み

電話・メール・来所・WEBのいずれかにて。必要事項「お名前、お電話番号、お住まいの市町、メールアドレス(お持ちの場合)」を添えてお申し込みください。

WEB申込は
こちらから→





学習相談

火～土曜日 10:00～17:00

うめかわ はやと

梅川 逸人 所長

専門

栄養化学・薬理学・生化学

三重学習センター所長



学習相談

火曜日 9:00～12:00

たばた けん たらう

田畠 健太郎 先生

専門

アメリカ文学

三重学習センター客員教員／三重大学人文学部准教授

セミナー

英語セミナー

英語の基本的な文法や語彙を確認しながら、日常の会話や文章から文学作品の英語まで、さまざまな種類の英語を読んで、多様な言語表現を学び体験するとともに、自分の興味にあわせて独力で英語の勉強が続けられる基礎力を身につけます。



回 タイトル	概要	開催日時 会場
第3回 アーネスト・ヘミングウェイの 「三つの銃声」を英語で読む	20世紀アメリカ文学を代表する小説家アーネスト・ヘミングウェイ (Ernest Hemingway) の(生前未発表)短編「三つの銃声 (Three Shots)」を扱います。セミナーでは、作品理解もさることながら、まずは英文和訳の演習形式で一緒に原文を読み、学習英文法的な解説もたっぷり行います。	令和6年10月26日(土) 10:00～11:30 小研修室1
第4回 リチャード・ライトの 『ネイティヴ・サン／アメリカの 息子』を英語で読む	20世紀アメリカ文学を代表するアフリカ系の小説家リチャード・ライトの『ネイティヴ・サン／アメリカの息子 (Native Son)』を扱います。この作品は去年、新潮文庫で新訳も出ました。セミナーでは、アメリカの人種問題や作品の理解もさることながら、まずは英文和訳の演習形式で一緒に原文を読み、学習英文法的な解説もたっぷり行います。	令和6年12月14日(土) 10:00～11:30 小研修室1
第5回 ケン・リュウ「紙の動物園」を 英語で読む	現代のアメリカ SF 文学を代表する中国系の短編小説家ケン・リュウの「紙の動物園 (The Paper Menagerie)」を扱います。セミナーでは、作品理解もさることながら、まずは英文和訳の演習形式で一緒に原文を読み、学習英文法的な解説もたっぷり行います。	令和7年2月1日(土) 10:00～11:30 多目的教室



学習相談

火曜日 13:00~16:00

もりした なお き

森下 直紀 先生

専門

環境史・科学技術社会論

三重学習センター客員教員／三重県立看護大学看護学部准教授

公開講演会

タイトル	概要	開催日時 会場
100%の電気エネルギーの 地域自給は可能か？ その実現性を考える。	太陽光発電所や風力発電所は、年々増加しつつある。 電気エネルギーも地産地消することは可能だろうか。 地域データを基に、電気エネルギーの地域自給を、 ヨーロッパなどの先進地域の事例とともに議論して いきます。	令和6年10月26日(土) 14:00~15:30 小研修室1



学習相談

水曜日 13:00~16:00

ふじた しん や

藤田 伸也 先生

専門

美術史学

三重学習センター客員教員／三重大学人文学部特任教授

セミナー

日本文化としての国宝中国絵画

日本で国宝に指定されている絵画 166 件のうち 28 件は、海を越えて渡ってきた唐時代から元時代の中国絵画作品です。セミナーではそれらの作品を詳しく説明し、日本文化に与えた影響の大きさについて考察します。



回 タイトル	概要	開催日時 会場
第3回 国宝「無準師範像」と 寺宝の数々	京都・東福寺所蔵の「無準師範像」は聖一国師弁円が師の無準師範から与えられた、南宋時代の禅僧肖像画(頂相)の代表作。入宋僧の裔然が請来したとされる「十六羅漢像」(京都・清凉寺蔵)は数ある羅漢図の最高峰。作品とともに所蔵寺院を紹介し、墨蹟などの関連作品にも言及します。	令和6年10月5日(土) 10:00~11:30 小研修室1
第4回 国宝「桃鳩図」と 皇帝の絵画	日本には南宋時代の宮廷絵画が多数伝来します。多くは重要文化財とされ、とくに優れた作品が国宝に指定されています。伝徽宗皇帝筆「桃鳩図」や李迪筆「紅白芙蓉図」(東京国立博物館蔵)などの写実的で装飾性も兼ね備えた優美な作品の数々をご紹介します。	令和6年11月9日(土) 10:00~11:30 小研修室1
第5回 国宝の牧谿筆「観音猿鶴図」と 禅宗絵画の世界	南宋時代から元時代にかけて活躍した禅僧画家が余技として描いた絵画は中国にはほとんど残っていませんが、日本には多数伝わっています。室町時代以後、最高の絵画とされた牧谿筆「観音猿鶴図」(京都・大徳寺蔵)を中心に禅宗絵画の世界について考えます。	令和6年12月7日(土) 10:00~11:30 小研修室1

公開講演会

国宝の中国絵画と 故宮博物院の名品	日本には多くの中国絵画作品がもたらされましたが、とりわけ好まれたのが南宋時代の宮廷絵画と禅僧画家の作品です。前者の代表的画家は山水では李唐・馬遠・夏珪、花鳥では李安忠・李迪で、後者の筆頭は牧谿です。日本で愛玩されてきた国宝の絵画と中国の正統的なコレクションである故宮博物院の名品を比較しながら、中国と日本の芸術文化を考えてみたいと思います。	令和7年1月11日(土) 10:00~11:30 大研修室
----------------------	--	-------------------------------------



学習相談 木曜日 9:00～12:00

かり た しゅういち

苅田 修一 先生

専門 応用微生物学

三重学習センター客員教員／三重大学生物資源学研究科教授

セミナー

微生物のはなし

肉眼では見ることができない生物である微生物について基本を学ぶとともに、乳酸菌や酵母などの発酵微生物など、人に役立つ微生物について紹介します。



回 タイトル	概要	開催日時 会場
第5回 アルコール発酵における微生物	酵母によるアルコール発酵について、日本酒などの発酵メカニズムを紹介しながら、発酵の原理を紹介します。	令和6年10月19日(土) 10:00～11:30 小研修室1

公開講演会

黒やぎさんは、なぜお手紙を食べたか	草食動物は、草や紙を食べて生きることができます。どうして、人は、紙を食べることができないのでしょうか。消化管微生物を紹介しながら、食べること、温暖化防止における微生物の活用について考えます。	令和6年11月16日(土) 10:00～11:30 小研修室1
-------------------	---	---------------------------------------



学習相談 木曜日 13:00～16:00

たにぐち ひろのぶ

谷口 裕信 先生

専門 歴史学（日本近代史）

三重学習センター客員教員／皇學館大学文学部教授

セミナー

伊勢御師と檀家の近代

全国各地に檀家を抱え、神宮への参宮をコーディネートした伊勢御師。近代になると明治政府によって廃止され、檀家との関係は断ち切られます。御師廃止の実態はどうだったのか、伊勢御師の事例をいくつか取り上げながら、検討してみたいと考えています。

回 タイトル	概要	開催日時 会場
第4回 内宮方御師屋敷跡地をめぐる (フィールドワーク※)	岩井田家をはじめとして、浦田家、澤瀉家など宇治(内宮方)を代表する御師の屋敷は、現在どのようになっているのでしょうか。第1回・2回のセミナーの内容をふまえつつ、幕末の頃の絵図を手に現地を歩いてその跡をたどってみたいと思います。	令和6年10月12日(土) 14:00～15:30 伊勢市 現地集合・現地解散予定
第5回 外宮方御師屋敷跡地をめぐる (フィールドワーク※)	山田(外宮方)の御師には、橋村家のほか龍家や三日市家など、伊勢御師でも有数の規模を誇った家々がありました。現地を実際に歩いてその跡をたどってみましょう。	令和7年2月15日(土) 14:00～15:30 伊勢市 現地集合・現地解散予定

※フィールドワークに参加する場合、学生教育研究災害傷害保険の加入が必須です。

公開講演会

伊勢御師廃止後の宇治山田旅館業	伊勢御師が担っていた旧檀家の宿泊は、御師廃止によって自由化されました。参宮者と旧御師との関係性が流動化し、また神宮が国家管理下に置かれるといった近代の宇治山田に及んだ変化が、当地の旅館業に与えた影響について考えます。	令和7年3月15日(土) 14:00～15:30 視聴覚室
-----------------	--	-------------------------------------



学習相談

金曜日 10:00~12:00

すずき

えい ちろう

鈴木 英一郎 先生

専門

臨床心理学

三重学習センター客員教員／三重大学学生総合支援機構講師

セミナー

心理療法・カウンセリングの実際

心理療法やカウンセリングで実際に使われる各種理論や技法を分かりやすく紹介・解説することで「心理療法やカウンセリングって意味あるの?」「カウンセラーって何する人なの?」という疑問にお答えするとともに、ご自身のメンタルヘルスの維持にも役立つ情報をお伝えできればと思います。

回 タイトル	概要	開催日時 会場
第3回 認知行動療法	「考え方のクセ」が行動に影響を及ぼす過程に注目していく「認知行動療法」と呼ばれる理論や技法をご紹介します。	令和6年10月12日(土) 10:00~11:30 多目的教室
第4回 マインドフルネス	「ストレス」の解説から進めて、そのストレスをさらに膨らませることなく“受け流して”いくアプローチである「マインドフルネス」と呼ばれる理論や技法についてをご紹介します。	令和6年12月21日(土) 10:00~11:30 多目的教室
第5回 ナラティブセラピー (物語療法)	「人が問題なのではなく、“問題”が問題なのである」をコンセプトに、人生という物語を再著述するという発想で進める「ナラティブセラピー」と呼ばれる理論や技法についてをご紹介します。	令和7年2月8日(土) 10:00~11:30 多目的教室

公開講演会

心理的問題は「原因」よりも 「解決」から考えよう — 解決志向アプローチ —	心理的な問題に対処しようとする際、我々は「どうしてそうなってしまったのか?」(原因)という観点から考えがちですが、多くの場合その答えははっきりしません。それならば、「これからどうなりたい?」という問いから始める方が前向きな気がしませんか? 当講演では、そんな心理支援の方法について、演習も交えてご紹介したいと思います。	令和7年3月8日(土) 10:00~11:30 大研修室
--	---	------------------------------------

学生研修旅行 のお知らせ

今回の研修旅行では『ものづくり』をキーワードに、国立印刷局彦根工場で『紙幣』の製造方法等について理解を深める。また、ラコリーナ近江八幡での『バームファクトリー』でお菓子作りへの技術・こだわり等についても工場見学等を通じてより理解を深めることを目的とする。さらに、彦根城下町の『夢京橋キャッスルロード』で彦根城の歴史および彦根市本町地区まちなみ景観再生事業の取組みを学ぶ。

開催日：2024年12月5日（木）

行き先：彦根城・夢京橋キャッスルロード

国立印刷局彦根工場

ラコリーナ近江八幡

定員：20名（三重学習センター所属の在学生のみ）

参加費用：無料（昼食の用意はありません。夢京橋キャッスルロード周辺で各自お取りください）

申込期限：2024年10月10日（木）9時から2024年10月30日（水）17時まで

申込方法：ウェブフォームからお申し込みください。

URL：<https://forms.gle/cTtBxv6tXhqWKdut5>



予定表：

時間	場所	備考
8:30	三重県総合文化センター	出発
10:30～12:45	彦根城・夢京橋キャッスルロード	自由行動(約120分) ※各自で昼食
12:55～15:15	国立印刷局彦根工場	工場見学(約90分)
16:00～16:40	ラコリーナ近江八幡	休憩等(約40分)
18:35	三重県総合文化センター	到着

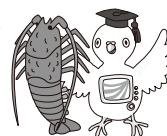
《注意事項》

- ・申し込み先着順で、定員となった時点で締め切りとなります。
- ・三重学習センターの在学生のみ参加できます。（選科／科目履修生も可）
- ・研修旅行前日までに、「学生教育研究災害傷害保険（学研災）」の加入が必須です。
- ・彦根城・夢京橋キャッスルロードでは自由行動となります。昼食は時間内に各自でお取りください。
- ・国立印刷局彦根工場では身分証明書が必要です。学生証を忘れずに持参してください。



2024年度第2学期 面接授業の追加登録方法

事前受付方法が
変わりました



事前受付期間：2024年10月11日（金）～10月16日（水）

追加登録期間：2024年10月17日（木）～科目ごとに定められた追加登録受付期日

追加登録対象科目：2024年10月26日（土）以降に開講する空席の生じている科目

事前受付とは？

事前受付期間に Google フォーム・郵送・直接持参により申し込みを受け付け、**【抽選方式】**で当選者を選ぶ方法です。

追加登録とは？

事前受付期間後にも空席がある科目を追加登録期間内に **【先着順】**で登録を受け付ける方法です。

【事前受付のながれ】（抽選方式）

空席状況の確認 ↓	10月11日(金)15:00空席発表 ○放送大学ウェブサイトの「お知らせ」で確認する。 ○三重学習センターの事務所前掲示板で確認する。
事前受付 ↓	10月11日(金)15:00～10月16日(水)13時締切(厳守) GoogleフォームからWeb申請 GoogleフォームのURLは三重学習センターウェブサイトの「お知らせ」で確認してください。 インターネット環境がない方は「追加登録申請書」に必要事項を記入し、郵送・直接持参のいずれかで三重学習センターへお申し込みください。郵送の場合は10月16日(水)13時までに必着
抽選結果発表 ↓	10月17日(木)に三重学習センターからキャンパスメールへ連絡 *キャンパスメール以外への連絡を希望の方は「追加登録申請書」に連絡先を明記してください。 *科目決定後のキャンセルはできません。
登録手続き (授業料納付)	10月17日(木)～10月24日(木) ○登録許可科目の 授業料と学生証のコピー、返信用封筒(長形3号・宛名明記・110円切手貼付) を現金書留にて送付、または授業料と学生証を三重学習センターに直接持参し、手続きを行ってください。 *現金書留でのお申込みの場合、科目登録決定通知書(兼領収書)は郵送します。 *10月24日17時までに授業料が納入されない場合、追加登録許可が取り消されますのでご注意ください。

【追加登録のながれ】（先着順）

空席状況の確認 ↓	事前受付期間後に空席のある科目の空席確認 10月17日(木)15:00～随時 ○事前受付の場合と同じ方法でご確認ください。
登録手続き (授業料納付)	10月17日(木)～科目ごとに定められた追加登録受付期日 ○必要事項を記入した「追加登録申請書」と授業料、学生証を直接、三重学習センターに持参し、手続きを行ってください。 *原則来所での登録ですが、事前受付後も空席の多い科目については郵送でも受け付けます。授業料、申込書、学生証の写し、返信用封筒(宛名明記・110円切手貼付)を現金書留で郵送してください。空席が少ない場合(残5席以下)は必ず事前に三重学習センターへお問い合わせください。

【注意】 指定された期間以前・以後に届いた申請書は受理できません。

- ・事前受付の登録（授業料納付）期間の手続き、追加登録期間の手続きで三重学習センターにお越しの際は、開所時間内にお越しください。
- ・事前申請者の入金状況によっては10月24日（木）以降に空席が出ることもあります。
最新の状況をご確認ください。
- ・追加登録申請書は、面接授業開設科目一覧冊子巻末に掲載されています。冊子が手元ない方はセンターへお問い合わせください。

2024年度第2学期面接授業の 開設科目一覧（三重学習センター）



科目区分	開設科目名 (担当講師)	科目コード	開講日程	受付期限
専門科目: 生活と福祉	分子ウイルス学 (河野 光雄)	2653869	10月12日(土) 13日(日)	受付なし
基盤科目	生活環境情報の表現-GIS入門 (川原 靖弘)	2653834	10月12日(土) 13日(日)	受付なし
専門科目: 心理と教育	心理学実験2 (東福寺 一郎)	2647095	10月19日(土) 20日(日)	受付なし
専門科目: 社会と産業	社会問題の論じ方 (林原 玲洋)	2653907	10月26日(土) 27日(日)	10月19日(土)
基盤科目: 外国語	口に出して学ぶ英文法 (田畠 健太郎)	2653842	11月 9日(土) 10日(日)	11月2日(土)
専門科目: 情報	実践データ構造とアルゴリズム (山田 俊行)	2653940	11月 9日(土) 10日(日)	11月2日(土)
専門科目: 生活と福祉	働く人々と健康 (山路 由実子)	2653877	11月16日(土) 17日(日)	11月9日(土)
基盤科目: 外国語	基礎から始める中国語 (花尻 奈緒子)	2653850	11月16日(土) 17日(日)	11月9日(土)
専門科目: 人間と文化	三重県の近代 (谷口 裕信)	2653931	11月30日(土) 12月1日(日)	11月24日(日)
専門科目: 社会と産業	経済の地方特性について (松原 隆一郎)	2653915	12月 7日(土) 8日(日)	11月30日(土)
専門科目: 心理と教育	思春期・青年期の心理と家族 (渡部 千世子)	2653885	12月14日(土) 15日(日)	12月7日(土)
専門科目: 社会と産業	地方自治の法としくみを学ぶ (今井 良幸)	2653923	12月14日(土) 15日(日)	12月7日(土)
専門科目: 心理と教育	臨床心理学 (杉山 佳菜子)	2653893	12月21日(土) 22日(日)	12月14日(土)
専門科目: 心理と教育	心理検査法基礎実習 (福島 裕人)	2647117	12月21日(土) 22日(日)	12月14日(土)

●授業によって、教科書の事前購入や当日の持ち物などが指定されています。

●面接授業のシラバスは以下よりご確認ください。

<https://mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/2/>



通信指導は原則Web提出となります

参照『学生生活の葉』 学部 / 大学院 P.64～

通信指導の実施方法は、「Web 通信指導による提出」を基本とし、郵送提出科目のみ、「郵送提出」により実施します。

※郵送提出科目を除き、**通信指導の問題冊子の送付はありません**のでご注意ください。

各科目の提出方法・出題形式（択一式・記述式・併用式）については、「授業科目案内」に記載していますので、**提出方法・出題形式も考慮の上、科目登録してください。**

なお、履修科目の通信指導問題は 10 月上旬に授業共有ファイルにアップロードされますので、通信指導問題を紙ベースで確認されたい場合は、下記よりダウンロード、印刷してご確認ください。※システム WAKABA > 授業サポート > 授業共有ファイル

Web 通信指導による提出

- 自宅等から、インターネットを通じて Web 通信指導システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います（評価対象となる解答は一回目の提出のみです）。
- 科目ごとに「択一式」「記述式」「（択一式と記述式の）併用式」のいずれかの形式で出題されます。
- ◎択一式問題
選択肢をクリックすることで解答します。
- ◎記述式問題
オンラインテキスト
（直接入力）形式。解答記入欄に文字入力することで解答します。
ファイル添付形式
解答を記載したファイルを解答提出欄に添付することで解答します。

郵送による提出（郵送提出科目のみ）

- 10 月下旬から 11 月上旬ごろ大学本部から送付（印刷教材とは別に送付）される通信指導問題冊子・マークシート・返送用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。（提出方法の詳細は問題冊子等に同封します）

Web 提出が困難な方は、申請すれば、通信指導冊子を送付いたします。

ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等のご事情があり、Web 通信指導による提出が困難な方は、**所定の期間内に単位認定試験を学習センター受験に変更する申請を行ってください。**申請方法等の詳細は、次ページをご確認ください。

単位認定試験を学習センターで受験希望の方へ

参 照 『学生生活の栞』 学部 / 大学院 P.69～

ご自宅にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等の事情により、自宅等で受験が困難な方は、学習センターで受験ができます。

ご希望の方は、次により受験場所の変更手続きをしてください。

申請方法

① システム WAKABA で変更手続き

「教務情報 → 変更・異動手続 → 単位認定試験受験場所変更」

② 単位認定試験受験場所変更願（学生生活の栞巻末様式）を郵送提出



受付期間

2024 年 10 月 1 日（火）～ 2024 年 11 月 24 日（日）《郵送時必着》

郵送宛先

〒261-8586 千葉県美浜区若葉 2-11 放送大学学務部学生課単位認定試験係

注意事項

- 学習センターのパソコンを使用して、ご自身の操作で受験していただきます。
※「記述式の解答」のみ、解答用紙への記入により行っていただきます。
- 受験場所変更の申請は 1 学期間に 1 回のみ可能です。
- 出願時に「学習センター受験」を選択した場合は変更する必要はありません。
- 2024 年度第 1 学期に学習センターで単位認定試験を受験し、今学期も継続して在学している学生は自動的に「学習センター受験」となります。
- 10 月 31 日（木）（必着）までに「単位認定試験受験場所変更願」を提出した場合、今学期の通信指導が Web 通信指導から郵送での提出に変更となります。
※ 11 月上旬に通信指導問題冊子が郵送されます。

BYODー自分用パソコン 持ち込み方式について

参照 『学生生活の栞』
学部 P.36～

2024 年度第1 学期以降、パソコンを使う面接授業は、受講者ご自身にパソコン等を持参して受講していただくこととなっています。

これにより、ご自身のパソコン環境等で、授業の受講、予習や復習を行うことができます。

自宅等でパソコンを用いて受講する、新しい授業形態である「ライブ Web 授業」の授業科目も増加中であり、パソコンを所持することにより、たくさんの授業科目の中から、自分の興味・関心のあった授業科目を選択することが可能となります。

受講に必要なパソコン等端末の種類（パソコン、タブレット等）やソフトウェア（OS やアプリケーションソフト）は科目ごとに異なります。

面接授業のシラバスでこれらを必ず確認の上、科目登録申請をしてください。

科目コード	2639173	【授業内容】
学習センター	千葉学習センター	この授業は自分用パソコン持ち込み方式（BYOD : Bring Your Own Device）で実施します。
学習センターコード	12A	【受講前の準備学習等】
クラスコード	K	【受講者が当日用意するもの】
科目名	理論から学ぶ Webデザイン入門	【その他（特記事項）】
科目区分	専門科目：情報	を読み、受講環境を自身で整えられるか確認してから科目登録してください。
ナンバリング	310	デザインを学んだことがないから、デザインセンスがないから…とっていません。ノンデザイナーでも「UI/UX」と「デザイン理論」から必要な考え方や法則を学べば、「目的を達成できる」「使いやすい」Webデザインができるようになります。なぜWebサイトがこうなのか、なぜこのレイアウトなのか、なぜこの配色なのか…。このような疑問を解決できる知識・技術を持参して受講する科目は【授業内容】の冒頭に以下のように記載しています。
定員	20名	第1回 V この授業は自分用パソコン持ち込み方式（BYOD : Bring Your Own Device）で実施します。
担当講師	●● ●●	第2回 V 【受講前の準備学習等】
		第3回 V 【受講者が当日用意するもの】
		第4回 V 【その他（特記事項）】
		第5回 V を読み、受講環境を自身で整えられるか確認してから科目登録してください。
		第6回 V 【学生へのメッセージ】
		第7回 V 本授業ではHTML5やCSS3、JavaScript、PHPなどのWebプログラミングを学び、未経験者の方でもWebデザインの世界を【座学+実習形式】で楽しんで頂けたら幸いです。積極的なご参加お待ちしております。
		第8回 V 【受講前の準備学習等】
		授 インターネットへの接続が必要です。学習センターでの無線LAN利用については、システムWAKABA学内リンクにある「面接授業のページ」または「学生生活の栞」

また、学習センターにプリンターはありませんので、紙媒体でレポート提出が必要な科目の場合、自宅やコンビニ等で印刷いただく必要があります。



放送大学が提供するWi-Fi (無線LAN)の利用について

参照 『学生生活の栞』
学部 P.112 大学院 P.107

全国の学習センターおよびサテライトスペースにおいて、放送大学が提供する Wi-Fi(無線 LAN) をご利用いただけます。

ご利用にあたっては、下記の手続きを完了してください。

BYOD で実施する面接授業を受講される場合、面接授業前日までにこの申請を済ませ、必ず学習センターで Wi-Fi が利用できるようにしておいてください。

申請方法

①システム WAKABA「放送大学自己学習サイト」の「情報セキュリティ研修（50 分程度）」を受講後、小テストに合格し「修了証」を入手してください。

②「無線 LAN 利用申請書」を三重学習センターのウェブサイトからダウンロード、もしくは学習センターの窓口で入手してください。

※システム WAKABA の掲示板「各種届出・申請様式」からも同申請書（PDF）をダウンロードできます。

③①で発行された「修了証」を提示の上、必要事項を記入した「無線 LAN 利用申請書」を学習センターの窓口へご提出ください。

④ID およびパスワードが記載された「無線 LAN 利用許可書」が発行されます。

※ID およびパスワードの有効期限は在学期間中のみです。

※どこの学習センターでも同じ ID およびパスワードで接続可能です。（一部の学習センターを除く）



キャンパスメールについて



参照 『学生生活の葉』
学部 P.111 大学院 P.106

「キャンパスメール」は、Web ブラウザを利用した電子メールシステムで、下記メールアドレスが学生全員に割り振られます。

学生番号（ハイフン除く半角 10 桁）@campus.ouj.ac.jp

例：学生番号が 012-345678-9 の場合、0123456789@campus.ouj.ac.jp となります。

放送大学からは修学関連の連絡を随時いたしますので、定期的にキャンパスメールを確認して頂きますようお願いいたします。

また、キャンパスメールは学生から放送大学への連絡手段としてもご利用いただけます。



◎キャンパスメールに届いたメールを、普段ご利用の携帯メールアドレスなどへ自動転送する設定方法についてはシステム WAKABA「キャンパスライフ→附属施設・情報システム」にてご案内しております。

◎キャンパスメールは、本学に在籍なくなると使用できなくなり、送受信の記録はクリアされますのでご注意ください。

◎キャンパスメールログイン：システム WAKABA 左側メニュー内の「キャンパスメール」をクリック

三重学友同窓会だより

*2024年度「年次総会と公開講演会」のご報告

第10回三重学友同窓会年次総会は、5月16日(木)に開催され、提案の6議案は全て承認されました。総会終了後、『私たちの生活と地球温暖化防止』と題して、三重県地球温暖化防止活動推進員 吉岡正之様による公開講演会があり、差し迫る地球温暖化に対して市民一人ひとりの行動の重要性についての講話をお聞きしました。出席者からの評価は「大変よかった」「よかった」でしたが、自由記載欄には貴重なご意見もありました。今後、期待したいテーマに「健康」「ボランティア活動実践者の経験談」「次世代への貢献」などが挙げられており、次年度以降の参考にしたいと考えています。今年度の出席者は22名と少なく、年々減少傾向にあります。

次年度の総会と公開講演会は、2025年5月24日(土)とし、会場の予約をいたしました。初めての土曜日開催です。多くの皆様のご出席を期待します。



総会議事写真



講演会 講師写真

*三重学友同窓会の現状

2024年6月末日での会員数は151名で、発足当初の会員数から大きく減少しました。各種業務は、役員だけでなく、学習センター職員や支援者に支えられながら遂行しています。運営経費は、入会金1,000円と3年毎に徴収している会費1,000円、個別事業に対する連合会からの助成金で賄っています。しかし、会員数の減少と郵送料負担などで財務状態は悪化の一途をたどっております。現在、デジタル化による通信費の削減を試みつつありますが、多様な会員が在籍している現状から、会員への周知は、郵送、メールなどの複数の手段を使用しており、費用だけでなく担当者の負担も大きく、頭痛の種です。

*「秋の学生交流会」を和やかに開催

9月29日(日)に、「入学者の集い」及び「学位記授与式」それぞれの終了後に、三重学友同窓会主催の「学生交流会」を実施しました。出席者は合計40名でした。卒業生は学ぶ楽しさや苦労等を、入学者は将来への希望を語り合い、学友同窓会員などとも意見交換をして相互の絆を深め合いました。同会場に展示された「アートの広場」の作品を熱心に鑑賞された出席者もありました。



秋の学生交流会

*2024年度「学生忘年茶話会」にご参加を!

12月12日(木)13:30~総文文化会館棟1F第2リハーサル室にて開催予定の「学生忘年茶話会」は、本年が放送大学三重学習センター創立30周年、三重学友同窓会設立10周年に当たることから、趣向を凝らした内容を考えています。同窓会の懐かしい学友や教職員と再会できる稀な機会です。同窓会員だけでなく、多くの学生の皆さんも仲間を誘ってのご参加をお待ちしています。恒例の古書バザーも併催いたします。

参加申し込み先 放送大学三重学習センター事務局 締め切り 11月20日 会費 2,000円

放送大学三重学友同窓会のホームページ
<https://www4.hp-ez.com/hp/hmie/>

同窓会関連のニュースと行事案内、PC同好会、趣味サロンの開催日などがアップされています。



携帯用QR

学生サークル紹介

アートのひろば

私たちサークルのテーマは、“アートって何だろう？”です。

春と秋の「学生交流会」に併せて応募作品を展示・披露し、作品に対する制作意図などを発表し合いながら和気藹々交流しています。

募集部門は次の五部門です。【空間芸術『書・写真・美術・工芸（含華道、拓本、彫刻）』4部門】と、【時間芸術『ひびき部門：「詩・文学」の朗読や「川柳・俳句・短歌」など韻律による文芸作品をはじめ、「楽器演奏・詩吟・民謡・ボーカル」など音楽関係』1部門】です。

「アートのひろば」は、ジャンルを超えて融合し、刺激し合う自己表現の世界を楽しみながら交流する集団です。ぜひ、作品展の様子をご覧ください、私たちと一緒にポストコロナに向かったサークルを楽しみましょう。



【連絡先】川西 彰 059-255-5505 e-mail : a_kawa24@yahoo.co.jp
川合 久雄 059-245-2617 e-mail : h-2617ka@beige.plala.or.jp

歩こう会

会員相互の親睦と「最高の健康法は歩くこと」を合言葉に、山野、古道、旧街道、宿場町、各地の文化財探訪などを行っています。

過去に実施した行事は「青山高原」、「神島」、「熊野古道の各地」、「名張市、伊賀市の文化財探訪」、「奈良井宿」、宇陀市「万葉の阿騎野路」、「室生寺、佛降寺」、「桜花爛漫の水都大垣」、「大台ヶ原」、「紅葉の聖宝寺」、「野麦峠」、「山岳景勝の上高地」、「伊勢神宮内宮宇治橋初渡り」、「鈴鹿山系御池岳登山」、「四季桜と和紙の里小原町」、「乗鞍岳畳平」、「吉野上中下奥千本桜」、「中央アルプス駒ヶ岳千畳敷カール」、国立公園「屋瀬ヶ原」、穂高連峰の登山基地「涸沢ヒュッテ登山」、富山県「立山室堂雪の壁」、「五箇山合掌集落」、東近江市「近江商人のふるさと」、名松線で伊勢奥津の桜まつり、黄檗山万福寺の宝蔵院見学など散策を行ってきました。

毎月大学の掲示板に行事予定を貼付しますので、ご希望の方は参加してください。



【開催頻度】月1回 ※但し、単位認定試験月および8月の真夏の季節は除く。

【連絡先】鈴木 正夫 059-386-8592、090-1279-0655 / 前川 尚三 0595-64-0131

気軽に英語を！

毎月1回の例会を開催しています。午前は「話す」で、「NHKラジオ英語会話」をテキストにして初歩的なスピーキングの練習と「各自のトピックス」の話題提供で楽しめます。

午後は「読む」で、2、3か月ごとに作品を変えていろんなジャンルの英文を読んでいます。現在は、「短編作品を英語で楽しむ」と題する英語読解のレベル別短編文学作品集を文字通り楽しみながら輪読しています。

誰もが少しの努力で、気軽に英語を楽しむことをモットーにしています。このところ毎回の出席者は数名にとどまっていますので、皆さまのご参加をお待ちいたします。

【例会開催】月1回（毎月不定の火曜日10:00～12:00、13:00～15:00、学習センター多目的教室）

【連絡先】中田 一穂 059-378-3959 e-mail : nkkz@crux.ocn.ne.jp

古典文学研究会

令和6年度のテーマは、古典作品『方丈記』の全文輪読学習です。
作者、鴨長明（1155年～1216年）は、保元・平治の乱の前夜、下鴨神社の神職である禰宜長継の次男として生まれました。

作品『方丈記』は、人間の生き方、社会の在り方を論じて文明批評的な側面、あるいは評論としての性格をもつ散文作品であり短編です。随筆のジャンルに分類されることもあります。

本文・冒頭の文章は人口に膾炙していて、是非、暗唱したいものです。



ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。よどみに浮かぶうたかたは、かつ消えかつ結びて、久しくとどまりたるためしなし。世中にある、人と棲と、又かくのごとし。（岩波文庫）

読了したら、一步踏み込んで考えてみたい。

(1)『方丈記』の近代は夏目漱石に始まる。

—『方丈記』を24歳時に英訳、鴨長明の生き方に強く共感—

(2)『方丈記』の現代は堀田善衛に始まる。

—堀田善衛の著書・『方丈記 私記』を読む—

(参照・漱石全集 第26巻 島内裕子氏 解説より)

【開催頻度】月1回（毎月第2火曜日 13:30～15:30、学習センター多目的教室）

【連絡先】三芳公子 059-227-7600

談風会

「談風会」は「談論風発」をモットーに、いろいろな意見や議論を通じ仲間づくりの楽しい気楽な集まりで、新聞・マスコミでの話題、歴史、文学、身近な関心ごとなど幅広いテーマを話題にしています。

最近のテーマは「落語を楽しもう 桂枝雀、柳家小三治」「山田洋次監督の名作“故郷”を鑑賞」「現代歌人の声を聴いてみる。

佐々木信綱、与謝野蕪村、斎藤茂吉、北原白秋他」「2021東京オリンピック・パラリンピック～ボランティア活動記録～」「面接授業悲喜こもごも～全国の学習センターを訪ねて～」などを楽しみました。4月度以降も、楽しい話題を予定しています。どうぞ皆様の御参加をお待ちしております。

開催は下記の日程で学習センターの掲示板に毎月掲示及び個別にメールでご案内しております。案内をご希望の方は下記の担当者までメールで問合せ下さい。



【例会開催】月1回（原則第3金曜日 13:30～15:30、学習センター多目的教室）単位認定試験月はお休み

【連絡先】西村欣也 090-8323-7338 e-mail: suwahisashi@vega.ocn.ne.jp

サークル活動について

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、サークル活動を休止する場合があります。最新の活動状況は、三重学習センターウェブサイトや、学習センターの掲示板などでお知らせします。

※2024 年 10 月 1 日時点のスケジュールです。

最新のスケジュールは、三重学習センターのウェブサイトか X(旧 Twitter)を確認してください。

10月

イベント	1日(火) 新学期開始／放送授業開始 4日(金) オンライン授業開始 5日(土) 大学院入試第1次選考(筆記試験)(修士／博士) 12日(土) 面接授業空席発表(学部) 17日(木) 面接授業追加登録開始(学部)
セミナー	5日(土) 国宝「無準師範像」と寺宝の数々(藤田先生) 12日(土) 認知行動療法(鈴木先生) 内宮方御師屋敷跡地をめぐる(フィールドワーク)(谷口先生) 19日(土) アルコール発酵における微生物(苅田先生) 26日(土) アーネスト・ヘミングウェイの「三つの銃声」を英語で読む(田島先生)
公開講演会	26日(土) 100%の電気エネルギーの地域自給は可能か?その実現性を考える。(森下先生)
面接授業	12～13日:分子ウイルス学(河野先生) 生活環境情報の表現- GIS入門(川原先生) 19～20日:心理学実験2(東福寺先生) 26～27日:社会問題の論じ方(林原先生)

10月						
月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

閉所日 面接授業

11月

イベント	1日(金) ライブWeb授業開始(学部) 7日(木) 通信指導提出期間(Web)～28日(木)17時まで 9日(土) 大学院入試第2次選考(面接試験)(博士) 14日(木) 通信指導提出期間(郵送)～28日(木)必着 16日／17日 大学院入試第2次選考(面接試験)(修士) 26日(火) 2025年度第1学期入学生出願受付開始(第1回)
セミナー	9日(土) 国宝「桃鳩図」と皇帝の絵画(藤田先生)
公開講演会	16日(土) 黒やぎさんは、なぜお手紙を食べたか(苅田先生)
面接授業	9～10日 □に出て学ぶ英文法(田島先生) 実践データ構造とアルゴリズム(山田先生) 16～17日 働く人々と健康(山路先生) 基礎から始める中国語(花尻先生) 30日 三重県の近代(谷口先生)

11月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

閉所日 面接授業

12月

セミナー	7日(土) 国宝の牧谿筆「観音猿鶴図」と禅宗絵画の世界(藤田先生) 14日(土) リチャード・ライトの『ネイティヴ・サン／アメリカの息子』を英語で読む(田島先生) 21日(土) マインドフルネス(鈴木先生)
面接授業	1日 三重県の近代(谷口先生) 7～8日 経済の地方特性について(松原先生) 14～15日 思春期・青年期の心理と家族(渡部先生) 地方自治の法としくみを学ぶ(今井先生) 21～22日 臨床心理学(杉山先生) 心理検査法基礎実習(福島先生)

12月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

閉所日 面接授業

1月

イベント

12日(日) 面接授業追加登録終了(学部)
 19日(日) 単位認定試験(郵送/全形式)~23日(木)《必着》
 単位認定試験(Web/記述・併用式)~23日(木)24:00
 単位認定試験(Web/択一式)~27日(月)17:00

公開講演会

11日(土) 国宝の中国絵画と故宮博物院の名品(藤田先生)

1月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

閉所日

2月

イベント

13日(木) 2025年度第1学期科目登録申請開始(郵送/Web)
 27日(木) 2025年度第1学期科目登録申請終了(郵送)
 28日(金) 2025年度第1学期科目登録申請終了(Web)
 2025年度第1学期入学生出願受付終了(第1回)

セミナー

1日(土) ケン・リュウ「紙の動物園」を英語で読む(田島先生)
 8日(土) ナラティブセラピー(物語療法)(鈴木先生)
 15日(土) 外宮方御師屋敷跡地をめぐる(フィールドワーク)(谷口先生)

2月						
月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

閉所日

3月

イベント

1日(土) 2025年度第1学期入学生出願受付開始(第2回)
 11日(火) 2025年度第1学期入学生出願受付終了(第2回)
 22日(土) 学位記授与式(本部)
 23日(日) 学位記授与式・入学者の集い(三重SC)

公開講演会

8日(土) 心理的問題は「原因」よりも「解決」から考えよう
 — 解決志向アプローチ —(鈴木先生)
 15日(土) 伊勢御師廃止後の宇治山田旅館業(谷口先生)

3月						
月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

閉所日

三重学習センターの利用時間

視聴学習室・事務室窓口 ▶ 9:00~17:30

※三重学習センターの閉所日は「毎月曜日」、「国民の休日」、「三重県総合文化センター休館日」、「年末年始(12月29日~1月3日)」です。



● 学生証について

参照 『学生生活の栞』 学部 P.18～19 大学院 P.24～28

学生証は、視聴学習室の利用や単位認定試験の受験、面接授業の追加登録の際などに必要です。新たに交付を受ける方、また学生証の有効期限の切れた方は、学習センター窓口でお渡しいたします。(郵送での交付を希望される方は、三重学習センターウェブサイトをご覧ください。)

★2024 年度第 2 学期に
新規入学・継続入学の方

⇒入学許可書を提示してください。

★在学生で学生証の有効期限が
2024 年 9 月末で切れた方

⇒有効期限切れの学生証を持参してください。

顔写真の登録をされていない方は、「写真票」(『学生生活の栞』学部巻末様式 11、大学院巻末様式 10)を郵送していただくか、システム WAKABA の「学生カルテ」から直接顔写真の登録をお願いします。郵送の場合、本部で電子化作業を行うため、学習センターで学生証を発行できるまでには 2 週間ほどかかります。

有効期限は全科履修生の場合は 2 年間、選科／科目履修生は在学期間(1 年間／半年)です。

● 各種証明書の発行について

参照 『学生生活の栞』

学部 P.97～99(巻末様式 9、10) 大学院 P.93～95(巻末様式 8、9)

各種証明書の発行をご希望の方は、手数料(1 通につき 200 円)を添えて三重学習センターに提出してください。※教員免許状申請用は発行に時間を要します。

《郵送で申し込む場合》

下記①②③④を同封して、放送大学三重学習センター宛てにお送りください。

- ① 諸証明書交付願
- ② 学生証の写しまたは身分を証明する書類(運転免許証等の写し)
- ③ 手数料(手数料相当分の郵便定額小為替、または現金送付の場合は必ず現金書留)
- ④ 返信用封筒(長形 3 号封筒に宛名明記、110 円切手貼付)

三重学習センターからのお知らせについて

お知らせは、三重学習センターウェブサイト内「三重学習センターからのお知らせ」および三重学習センターの X(旧 Twitter)でお伝えしています。

三重学習センター
ウェブサイト



<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/mie/>

三重学習センター
X(旧 Twitter)



https://x.com/ouj_miecenter